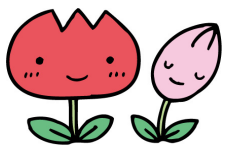

# ４　月　の　予　定

2023年4月7日･10日

**野毛山幼稚園**

月主題　月のねがい

| 主題 | 年少すずらん組 | 年中ゆり･年長スイトピー組 |
|---|---|---|
| よろしくね | 保育者と祈り、賛美する中でも見えない神さまを知る。<br>新しい生活の中で信頼できる人とつながっていく。<br>自分が大切にされていることを感じて安心する。 | 神さまの愛に包まれていることを感じながら、安心して新しい生活を始める。<br>であいへの期待、不安などありのままの姿が受け止められ、好きな遊び、場所、人をみつける。<br>身近な自然(風、光、水、泥、土、草花、虫等)を心地よく感じ、見たり、触れたり、試したりする。 |

予　定

| 日 | 曜 | 予　　定 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 7 | 金 | 第一学期始業式 | |
| 10 | 月 | 2023年度(令和5年度)　入園式 | 進級児は休園 |
| 11 | 火 | 学年連絡会(年少すずらん組) | 9時20分 |
| 13 | 木 | 学年連絡会(年中ゆり組) | 9時20分 |
| | | 学年連絡会(年長スイトピー組) | 13時20分 |
| 14 | 金 | イースター礼拝(年長・年中組) | 9時40分　保護者参加自由 |
| 18 | 火 | ひつじかい総会 | 9時30分 |
| 19 | 水 | ４月誕生会 | 全員　１１時３０分降園 |
| 29 | 土 | 昭和の日 | |

年長スイトピー組・年中ゆり組
ランチ始まり　12日(水)

**子供たちを私のところに来させなさい。**

**マルコによる福音書１０章１４節**

４月、出会いの季節です。はじめてのことがいっぱいです。時に心配なこと、不安なことがあるかもしれません。
けれども、目には見えませんが、いつも、神さまが守り導いてくださっています。
今年度初めて与えられた聖書の言葉は、本園の教育の基となっている聖書の箇所であり、誕生会の時には必ず話される箇所です。
イエスさまが話をしておられる時、イエスさまに触れていただこうと人々が子どもたちを連れてきました。
その時、イエスさまの弟子たちは人々を叱りましたが、イエスさまは逆にその弟子たちに対して憤り、「子どもたちをわたしのところに来させなさい。子どものようにならなければ天の国に入ることはできない」と言われたのです。何ができるとかできないとかは全く関係ありません。イエスさまは子どもたちの存在そのもの…今ある姿を受け入れられました。子どもたちの世界は楽しいことがいっぱい、けれども反対に不安なこともいっぱい、さまざまだと思います。頑張ろうとする気持ち、嫌だなと思う気持ち、さまざまなことで葛藤している子どももいることでしょう。どんな場合も、今の子どもの姿を受け入れていくことが大切です。そして、周りの愛情に包まれていることを感じて子どもたちが安心して過ごせるようにしたいものです。
子どもたちと同じように、私たちおとなも神さまに受け入れられて、愛されている存在です。イエスさまは、「あなたも、友だちも、すべての人が大切ですよ。みんな宝物ですよ」…と言ってくださっています。

| 年　少(すずらん組) | 年　中(ゆり組) | 年　長(スイトピー組) |
|---|---|---|
| 保育者との出会いを喜ぶ。 | 進級の喜びを感じる。 | 年長組になった喜びを実感する。 |
| 自分の靴箱、ロッカー、タオルかけの場所を覚える。 | 保育者に親しみ、安心感を持つ。 | 新しく出会った友だちや保育者に親しみを感じ、園生活に期待を持つ。 |
| 幼稚園での基本的な生活習慣に少しずつなじむ。 | 友だちとのふれあいを楽しんだり、安心して好きな遊びを楽しむ。 | 好きな場所やあそびを見つけて安心して過ごす。 |
| 保育者や友だちの名前を覚える。 | 新しい友だちを喜んで迎え入れ、いろいろ教えてあげる。 | はじめて出会ったものの遊び方や使い方を知る。 |
| 幼稚園の中で安心できる場所を見つける。 | みんなが関わってあそぶ。 | 小さい友だちに話しかけたりして親しむきっかけをつくる。 |
| 歌を歌ったり、手あそびしたりして楽しむ。 | 決まり・ルールの確認をする。 | 体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 |
| 絵本や紙芝居に親しむ。 | 春の自然にふれてあそぶ。 | 春の自然に親しむ。 |
| 春の自然にふれてあそぶ。 | 絵本や紙芝居に親しむ。 | わからないことや、不思議に思ったことを聞いたり、調べたりする。 |
| | | 約束に従って、あそびやゲームをする楽しさを味わう。<br> |